



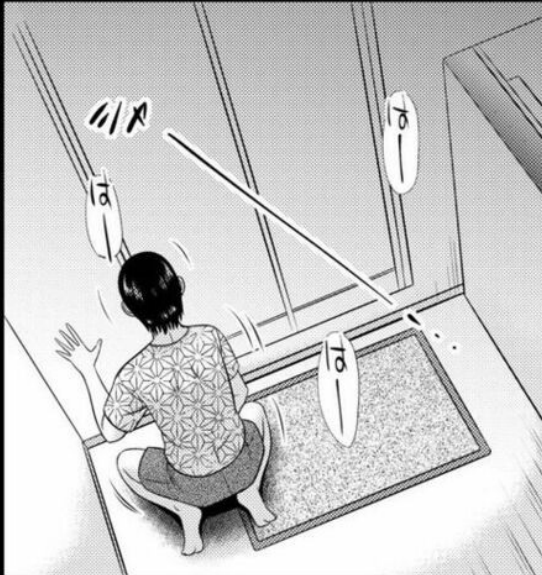
母の親友が僕の愛人になった件

畠山桃哉

1

アシオナ NEXT









おかえり
ハルトくん

僕はいま
その母親の友人
幸松^{ゆきまつ}怜香^{れいか}さんと
半同居状態にあるのだ



大学進学にあたり
一人暮らしを始める
ことになったとき…

いつも
ありがとう
ございます
でもこんなに
していただくか
なくても…

なに気に
してんのよ

心配した母親が
面倒を見るように
頼んだのが
レイカさんだった



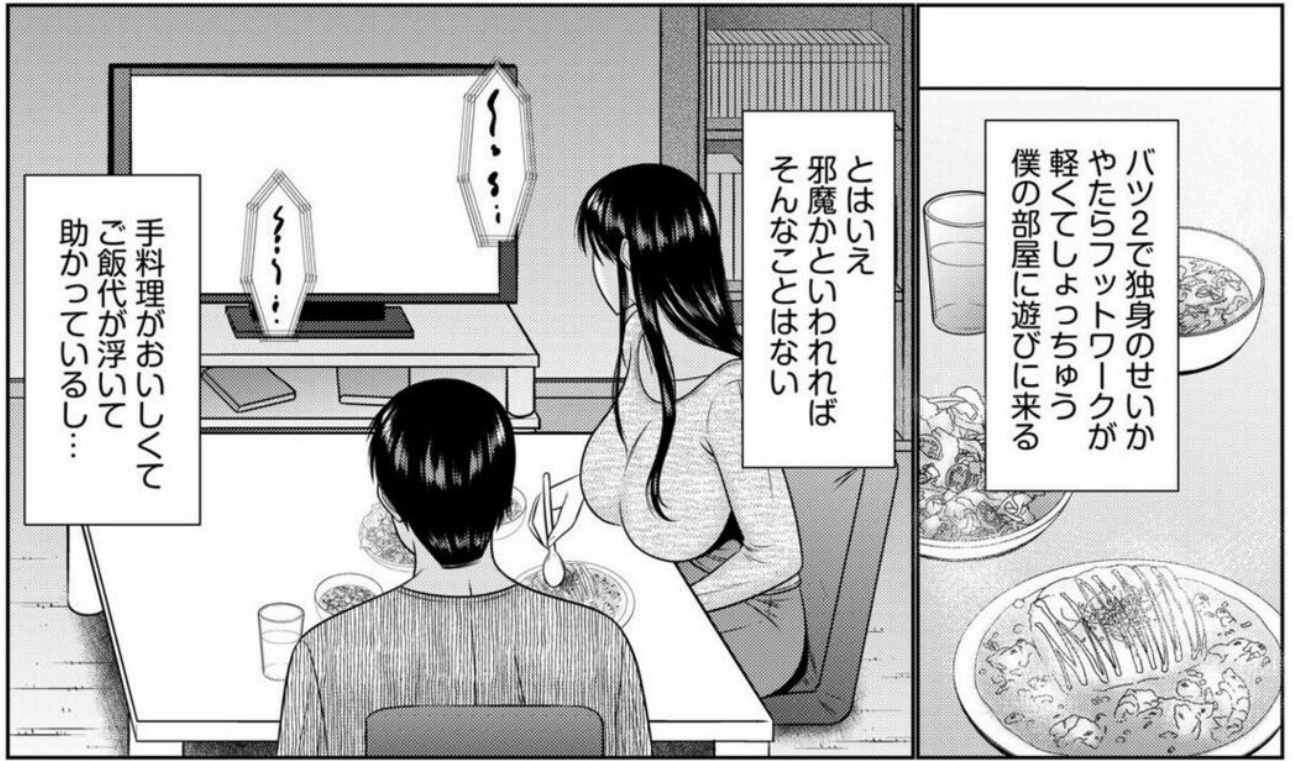
それ以来
レイカさんは
ほとんど毎日
僕の部屋を
訪れている

遠慮しないで
頼って頂戴

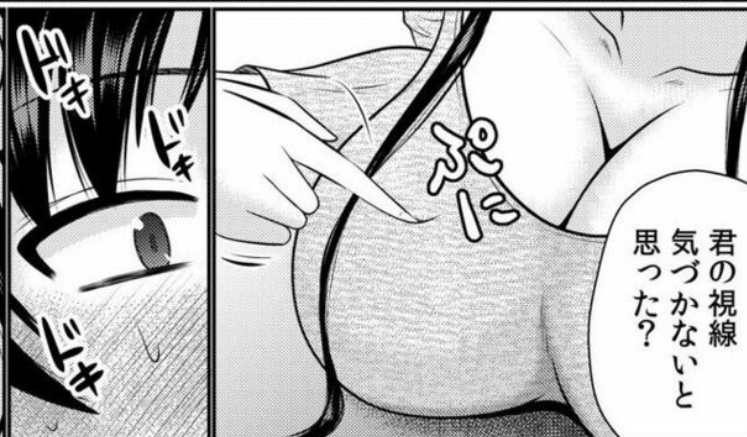
時間なら
あるんだから

晩御飯作ったから
後で食べましょう

ははあ

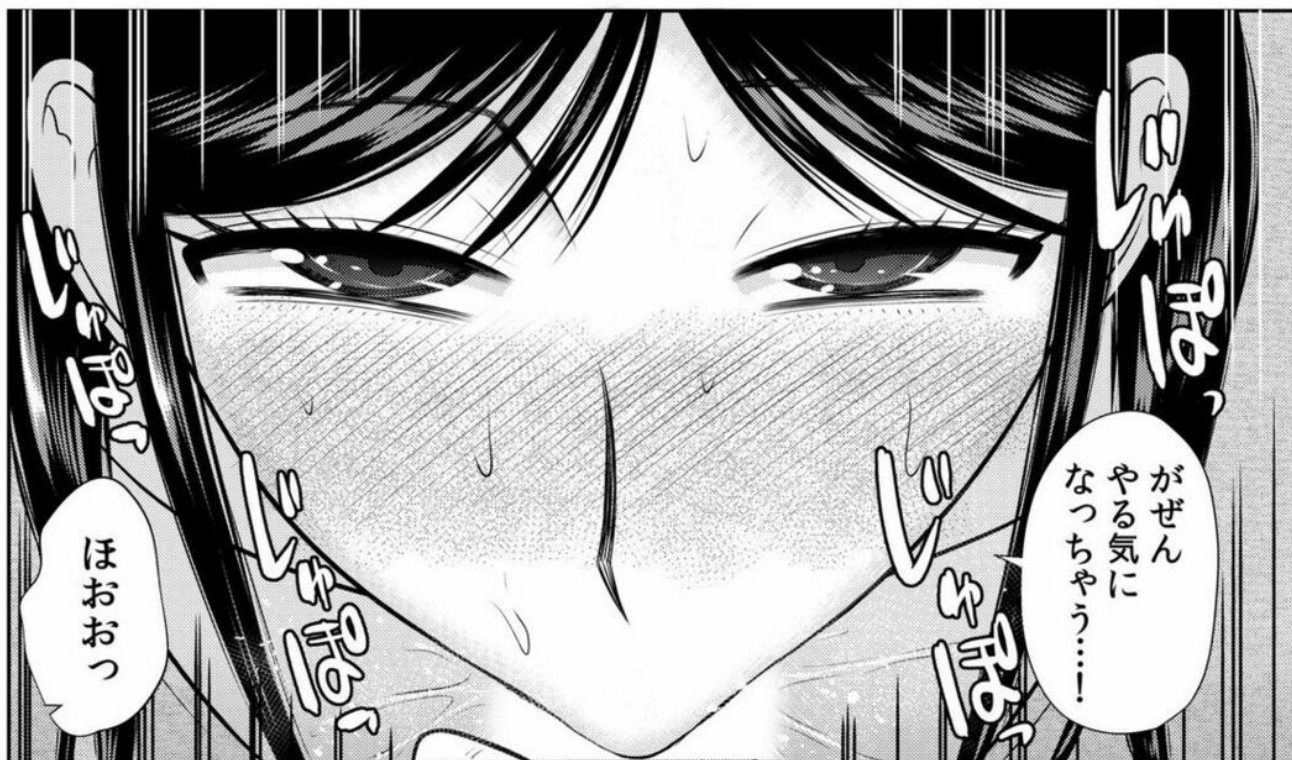
















ねえ
ハルトくん...
よかつたら
私と...

セックスして
みない?



いっぱい
気持ちよくして
あげるわよ?



そそれは...



ふふ...
こんなに大きく
しちゃって

体は
正直よねえ



じゃあ
同意ということ
でえ…

ハルトくんの
童貞
いただくわね…!

ああん…
入って
きちやった…っ
童貞卒業
おめでとう!

ぬちゅ

ぬちゅ

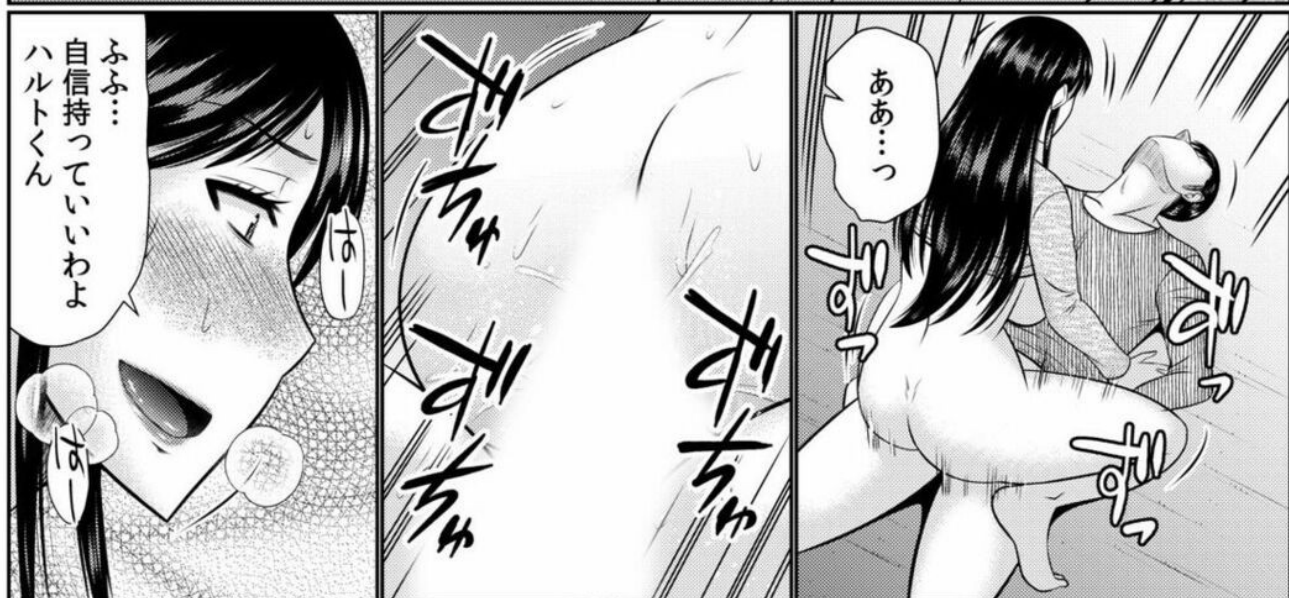
ぬちゅ

ぐにゃ

ハハハ

ズ

ズ





ふふふ、

はあ

はあ

あなたの
おち●ちん
とっても素敵…っ

奥までズボズボ
突き刺さってきて…

めちゃくちゃ
気持ちいい…っ

長くて硬い
おち●ちんって
最高…っ

はあ

あゝ



ああ…

頭が混乱して…
意味が
わからない…っ

いったいなにが
どうなっ
てるんだ…っ？



いきなり
レイカさんと
セックスする
ことになって…

それで…

生あたたかくて
ヌルヌルした
ものが絡みついて…

これが女性の
おま●こ…

女の人の中が
こんなに気持ちいい
ものだったのか…っ









すごいわ
もう慣れたの
ハルトくん...!?

1646

ズボッ
ズボッ
ズボッ



めちやくちや
気持ちいい...っ

おち●ちんの
出し入れ
すごく上手よ...っ



わかん
ないです...っ

ただ
無我夢中で...





これ絶対
童貞の
おち●ちんじや
ないわ...っ

私
すっごく発情
しちやつてる...っ

あーっ

あーん

ほおお...っ

オマ●コ
蕩けそうよ...っ

ごめんね
ハルトくん...
私もう
イクわ...っ!

僕ももう
出ます...っ
一緒に
イキましょう
レイカさん...っ

イク...っ

はっ

はっ

あほ

おお





!?

おはよう
ハルトくん

朝食の準備は
もうできてるわよ

でもそのまえに...

君の
搾りたてのミルク
頂戴ね!?

ああっ

こうして
「僕たち」の
新生活が
幕を開けたの
でした...

さわ

さわ

さわ



母の親友が僕の愛人になった件(1)

著者 畠山桃哉
レーベル アシオナNEXT

★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。

★本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。
